

令和4年第8回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和4年7月13日（水） 午後1時30分～

場 所 福岡中学校 ランチルーム

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 三尾 和樹 田島 雅子 小栗 仁志 橋本 あみる

事務職員 三宅事務局長・氷室教育次長（兼）学校教育課長・河合事務局次長
（兼）教育企画課長・松井文化スポーツ部長・梶屋教育研修所長・
安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発
達支援センターどんぐり所長・太田阿木高等学校事務長・渡邊文化
スポーツ部対策官・早川生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター
所長・青木図書館長（兼）蛭川済美図書館長・小池中央公民館長・
宮嶋鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第26号	令和5年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書 の採択について	承 認

■教育長 本日は4名の委員の出席を得ましたので、委員会は成立いたしました。ただいまから、令和4年第8回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

続いて、日程第3、教育長報告を行います。お手元に概要をお配りしましたのでご参照ください。

前回の6月27日以降に出席した主な行事等について報告します。

6月30日は市議会6月定例会最終日に出席しました。諸物価が高騰する中で、保護者負担が生じることなく、園・学校の給食の質を担保するため、食材の高騰分を補填する補正予算などを上程し、お認めいただきました。

7月1日は、午前中に南小学校に出かけ、午後は東濃地区教育長会に出席しました。3日は東濃スポーツ大会総合開会式に、6日は校長研修会に出席しました。また、本日の午前中は、統合する福岡地区の3つの小学校の児童を対象に「合同木育授業」を福岡中学校の体育館で実施し、来年4月から一緒に学ぶことになる子どもたちの交流の様子を参観しました。

なお、教育長訪問については、6月28日に下野小学校、福岡中学校、7月4日に神坂小中学校、5日に加子母小中学校、7月7日に付知北小学校、付知南小学校、12日は山口小学校、川上小学校の計8校で行いました。ご参加いただいた教育委員さん、ありがとうございました。

今後の主な行事です。

14日は、1学期最後の教育長訪問を蛭川小中学校で行います。続いて、園や学校は、7月20日に1学期終業式を行い、翌日から夏季休業に入ります。

25日は市議会文教民生委員会の所管事務調査に出席します。29日は、本年度第1回の教育支援委員会と学校事務職員組合代表者との懇談に出席します。

8月3日から「第27回岐阜サマー・サイエンス・スクール」が始まります。今年的一般公開講座は、平野俊夫大阪大学名誉教授にお願いしました。免疫学の権威であり、大阪大学の元総長でもある方です。一般公開講座は、どなたでも視聴していただけますので、委員の皆さんも是非ご視聴していただきたいと思います。よろしく申し上げます。

11日からの6日間は、今年度も働き方改革の一環として、小中学校を「学校閉庁日」とします。保護者などからの緊急連絡は、教育委員会が窓口となり対応します。16日は都市教育長会夏季研修会に、18日は生徒会サミットに出席予定です。私からは以上です。

次に事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告します。

三宅事務局長。

■事務局長 それでは、前回以降の主な出席行事等について報告します。

初めに、新型コロナウイルス関連につきましては、最近、第7波ともいえる状況になりつつあり、小中学校、幼稚園・保育園でも感染者が増加傾向にあります。特に幼稚園・保育園、これは坂本こども園ですが、クラスター認定され、休園・学級閉鎖等の措置をいたしました。梅雨が明け、猛暑の中での熱中症対策も重要となっておりますが、引き続き万全のコロナ感染対策を講じていきたいと考えています。コロナ関連の会議は、7月7日に市の新型コロナウイルス対策本部会議が開催されました。

また、教育長訪問については、6月28日に下野学校と福岡中学校、7月4日に神坂小学校と神坂中学校、5日に加子母小学校と加子母中学校、7日に付知北小学校と付知南小学校、12日に山口小学校と川上小学校に出席しました。

その他の行事です。6月30日に市議会本会議が開催され、7月1日に市長の南小学校訪問に同行しました。6日に校長会と園長会、ここではコロナ感染者増加の注意喚起をしました。本日13日午前に、(新)福岡小学校で3つの小学校の木育教育、午後から見学会を開催しています。教育委員会終了後には教育委員の皆さんにも見学会に参加していただきたいと思っています。

今後の予定です。

7月14日に蛭川小学校と蛭川中学校の教育長訪問、15日に県と市のコロナ会議、安全衛生委員会、20日に市指名審査委員会、25日に市議会文教民生委員会の所管事務調査、26日に四役・部長会、27日に坂本まちづくり協議会教育文化部会、8月3日から5日に岐阜サマー・サイエンス・スクール、16日に県都市教育長会議、18日に生徒会サミットが予定されています。

■教育長 文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

6月29日、第2回目子ども科学館検討準備委員会が開催され、市有財産運用管理マスタープランに基づいて、子ども科学館の管理運営方法など引き続き検討しました。

6月30日、東濃スポーツ大会へ出場する中津川市選手団、今年は15競技、319名で、結団式が行われました。

7月1日、常盤座名誉館主の加藤拓三さんが市長と面談し、今秋、家族で渡米されるということで、渡米に至った経緯や抱負を市長に報告されました。なお、国内最後の公演を10月2日に福岡の常盤座で計画されています。

7月3日、「青少年の非行・被害防止全国協調月間」「社会を明るくする運動」

中津川大会が開催され、内閣総理大臣や岐阜県知事のメッセージ披露、中津川大会の青少年健全育成の活動についての宣言を行ったほか、少年の主張大会最優秀者による発表が行われました。その後、街頭啓発活動を六斎市会場で実施していただきました。

7月5日、全国大学総合卓球選手権大会に出場する中京学院大学の男子チームと女子チーム、全日本ホープス卓球大会に出場する苗木小学校6年生の青山由加さんの激励会が開催されました。

同日、全国舞踊コンクールの児童舞踊の部で、舞踊ゆきこま会が8年ぶりに1位となりました。また、他の部門などでの入賞者7名が市長に喜びの報告に来てくれました。

6日、令和6年に岐阜県内で開催される第39回国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭の岐阜県実行委員会設立総会が開催されました。

8日、中津川ロータリークラブ様から夏休みに家族で市内5博物館を巡っていただく「家族で行こうよ！発見！中津川わくわく博物館」事業に対して、入館料に相当する100万円の寄附をいただきました。大変ありがたく感謝しています。

10日、中津川文化会館の市民文化芸術鑑賞事業の位置付けである「夏川りみコンサート」は、前売りが少し低調でしたが、当日券の販売もあり、約600名のお客様に生の歌を聞いていただくことができました。また、教育委員の皆さんにも足を運んでいただき、ありがとうございました。

今後の予定です。

7月14日、第9回前田青邨記念大賞展の応募作品が112点あり、審査会で大賞1点、奨励賞5点、入選約60点を選出します。なお、会期は9月3日から9月10日となっており、東美濃ふれあいセンターで開催します。

19日、今年度第1回目の市社会教育委員の会（兼）公民館運営審議会が開催されます。

28日、今年度第1回目の図書館協議会が開催されます。

30日、31日、エクステラジャパンが根ノ上高原で市内初の開催となります。これはオフロード版のトライアスロンと呼ばれ、スイム、マウンテンバイク、トレイルランの合計タイムで競われます。

8月9日、第1回中津川市博物館等協議会が開催されます。

15日、全国巡回ラジオ体操会が中津川公園競技場で行われます。申し込みが7月15日までとなっていますが、定員800名に対し、現在は約450名が申し込みされています。

17日、落合本陣整備計画策定委員会を開催し、令和6年度を目途に整備計画の

策定を図っていきたいと考えています。

以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、何かご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 教育長に伺います。本日、午前中に福岡の3つの小学校の合同の交流事業があつて見学されたということですが、ご感想を教えてください。

■教育長 3つの小学校の全学年の子どもたちが、低、中、高学年と3つの部に分かれて木育事業を行いました。11時にこちらに着くことができました。ちょうど3校の5、6年生が、大きく分けて2つの内容で一緒に学習していました。1つ目の前半30分ぐらいは、教育委員会の施設計画推進室の担当者から、木育事業ということで、(新)福岡小学校が木造でできることや、使用する木材がどんなふうに育ってくるか、林や森が持っている大事な機能や、建物になるまでに関わっている人について、仕事の中身も含めて紹介する時間を持ちました。後半は、5年生を2つ、6年生を2つのグループに分けて、全員ヘルメットを被って、現場見学を行いました。うちのスタッフ、設計事務所の担当者、建設を請け負っていただいている中島工務店や岡山工務店の担当者の皆さんや、市役所の都市建築課の担当者等が案内役を務めて、それぞれ現場まで足を運び、彼らが学ぶことになる校舎の今の様子を間近で見せていただきました。子どもたちは本当に話を一生懸命聞いてくれて、来年の4月を楽しみにしてくれていると感じました。また、来年からこの仲間たちと同じクラスになることを、感じてくれたと思います。

3つの小学校は、さまざまな行事等を一緒に行う取組みを、特に今年度はしていますので、できるだけ来年4月の始業式がスムーズに迎えられるように、今後もうこういった取組みは機会を設けて是非やらなければならない、必要だということ、1時間子どもたちの様子を見ていて感じました。

ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 7月30、31日のエクステラジャパン in 根の上高原は、一般の人は見物できますか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 できます。結構な広範囲で行うので、スタート地点やゴール地点、スイムなら湖で泳ぎますので観やすいと思いますが、ランやバイクは、山の中を走るの観るのはなかなか難しいかもしれません。お時間ありましたら、応援をお願いします。

■教育長 大会規模は、どれくらいですか。

■文化スポーツ部長 約300名程度ということです。オリンピックに出場した人が2人エントリーしているそうです。将来的には、根の上の大会を世界選手権の予選を兼ねる大会にしたいということで、来年、再来年と続けていくことで、そういった認知がされればと主催者は言っていました。

今、丸沼でも開催していて、愛好者からすると、丸沼は急傾斜過ぎて難しくエントリーを躊躇する人がいるみたいですが、根の上は非常にいいと評判になっているようです。これからどう成長していくか楽しみにしているところです。

■教育長 田島委員。

■田島委員 観光課とのタイアップはしていますか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 観光課と連携しています。根の上高原自体が恵那市と中津川市の接点でもあり、観光については根の上高原観光保勝会という組織でやっていますので、そこも全面協力でやらせていただいています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 少しでも中津川市の収益になるように、いろいろなキャンペーンも作っていったら面白いと思います。よろしくお願いします。

■教育長 ほかにいかがですか。

ご質問等がないようでございますので、日程第4、議事に入ります。

議事日程第1、議第26号「令和5年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択について」です。議事に入る前に、この議事内容の公開・非公開について発議させていただきます。

この内容は、人事案件ではありませんが、教科用図書採択の公正確保および適切な審議環境を整える観点から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に規定する「その他の事件」に該当すると考えられますので、本日、傍聴者はみえませんが、中津川市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと思います。また、この議案及び審議結果につきましても、中津川市の採択結果が東濃地区の他市の審議に影響を与えることを防ぐため、令和4年8月31日まで非公開としたいと思います。

補足します。地教行法の第14条の内容は、「教育委員会の会議は教育長が招集する」というものが冒頭にあります。その第7項に、「教育委員会の会議は公開する。ただし、人事に関する案件その他の事件については、教育長または委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決した際はこれを公開としないことができる」という内容です。

私から発議させていただき、先ほどご説明したような理由で非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 それでは、議第26号「令和5年度に使用する小学校及び中学校用教科書用図書の採択について」は、非公開審議といたします。

事務局から提案説明をお願いします。

梶屋教育研修所長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 この議題が出るたびに、何回も申し上げているのは、今の教科書の至れり尽くせりぶりです。そのことが、子どもたちに自分で考える力や工夫する力をそいでしまっているのではないかと思います。いろいろな小学校、中学校を訪問すると、学校のスローガンで「よく考える子、自分で考える子を育む」というものをよく見ます。至れり尽くせりぶりが、子どもたちが考えることにもっていけるのかと、いつも思ってしまう。そのようなことを考えませんか。

■教育長 梶屋教育研修所長。

■教育研修所長 確かに今の教科書は、写真も資料も多く、よく分かるように作ってあります。しかし、教科書の使命としては、小学校、中学校の指導要領の中に記載されている指導事項を確実に子どもたちに身に着けさせるために作られています。教科書の中身をそのまま教えるのではなく、その教科書を通して子どもたちに身に着けさせたい資質、能力を養うという観点で授業を行っていただいています。かなり至れり尽くせりのようには見えますが、それをそのまま伝えるわけではなく、それを使って指導しています。ただ、それを使いこなせるかどうかは課題となり、教員の指導力にかかってきます。そこを高めていくために、研修所では各種研修等を行いながら先生方が教科書を通して指導事項をきちんと指導できるように進めています。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 タブレットですが、令和2年4月ぐらいからコロナで、2カ月間学校も封鎖になって、タブレット1人1台を前倒しして令和3年に全員に渡ったということなので、この教科書は、令和4年、5年に使うということで、先ほど4年とおっしゃったので、タブレットになる前から使っているわけですね。したがって、このタブレットに関することは、今使っている教科書には書いてないということですね。

■教育長 梶屋教育研修所長。

■教育研修所長 ICTの活用は、コロナの関係で前倒しになっていますが、以前から進んでいました。現在の教科書に改訂になるときもそうですが、ICTを活用した指導ができるようにということが盛り込まれています。特に中学校の英語の教科書は、QRコード等を付けて本文や関係の資料が見える機能が付いていますので、全く関わりがないわけではありません。ICTを活用した指導ができるように工夫はしてあります。算数・数学についても、教科書の裏表紙に付いているQRコードで問題を読むことができるなどのことが考えられて作ってあります。

■教育長 田島委員。

■田島委員 タブレットが1人1台になる前の令和2年から、もうそういう構想があって、その中に組み込まれているので、前倒しになって早めに使えるようになったけれども、そこを使って今は授業をしているということですか。

■教育長 梶屋教育研修所長。

■教育研修所長 はい。そういったところを活用して授業を進めていただいている部分もあります。

■教育長 国のGIGAスクール構想が、令和5年度までの4年間をかけて順次整備していくということだったと思います。それが、コロナで一気に前倒しして令和2年度中に入れるという話になっていたのも、その構想があることは既に各教科書発行者は承知しているし、当然準拠すべき学習指導要領にもそういった内容はあるので、今使っている教科用図書はGIGAスクール構想に則ったもの、想定に入れているものということです。例えば、今使っている教科書の端々には、QRコードや、ホームページアドレスが付いています。学校で使っていても、特にタブレットが入ってきたことと今使っている教科書にずれがあったり不具合があったりということは全くありません。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第26号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第26号「令和5年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書採択について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告します。

河合事務局次長。

■事務局次長 次回の開催日は、令和4年8月19日金曜日13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

■教育長 それでは、次回は令和4年8月19日金曜日13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和4年第8回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れさまでした。

[閉 会 (午後2時7分)]